

様式第7

中小企業信用保険法第2条第5項第7号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

鹿児島市長 下 鶴 隆 央 殿

申請者 住 所 _____

(名称及び代表者の氏名)

氏 名 _____

私は _____ が経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整を行っていることにより、下記のとおり、借入れの減少が生じ、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第7号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

1 金融機関からの総借入金残高のうち、 _____ からの借入金残高の占める割合 (注)
% $(A/B) \geq 10\%$

A 令和 年 月 日の _____ からの借入金残高 _____ 円

B 令和 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 _____ 円

2 _____ からの借入金残高の減少率 _____ % $((D-C)/D \times 100) \geq 10\%$

C 令和 年 月 日の _____ からの借入金残高 _____ 円

D Cの前年同期 (令和 年 月 日) の _____ からの借入金残高 _____ 円

3 金融機関からの総借入金残高の減少率 _____ % $((F-E)/F \times 100) > 0$

E 令和 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 _____ 円

F Eの前年同期 (令和 年 月 日) の金融機関からの総借入金残高 _____ 円

産支第 号

申請のとおり、相違ないことを認定します。

令和 年 月 日

鹿児島市長 下 鶴 隆 央

信用保証協会への申込期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

(注) 1のAの借入金残高が確認可能な残高証明書、財務諸表、借入証書等を添付します。

1のBの総借入金残高が確認可能な全借入に対する残高証明書、財務諸表、借入証書等を添付します。

(留意事項)

①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

②市長から認定を受けた日から30日以内に信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。